

## 運動会練習に伴う熱中症防止対策について

R5.9.6 保健室

### 1. 暑さ指数の判断基準

我孫子（観測地）と校庭（活動場所）の双方のWBGT 値に沿って判断する。

- ①どちらかのWBGT 値が33℃以上
- ②どちらのWBGT 値も31℃以上

**運動を伴う活動を中止する**

※熱中症警戒アラートが発出された場合には、原則体育的活動、休み時間の外遊びは中止とする。

ただし、我孫子（観測地）と校庭（活動場所）が中止基準に満たなければ、管理職と相談の上、短時間の活動や内容を精選するなど工夫をして活動することは可。

### 2. 計測体制

環境省発表の観測地 WBGT 値確認…教頭，養護

計測器の搬出…小池 T（不在時は教頭，養護）

計測器の片付け…運動部担当職員，教頭

計測値の確認…担任，管理職，養護

### 3. 計測タイミング

- ①体育的活動前（運動会練習，部活動，その他校庭に出る活動時）：担任
- ②休み時間前（大休憩，昼休み）：養護
- ③始業時，その他適宜：管理職

### 4. 計測結果の共有

- ・熱中症警戒アラート発出時は、朝の放送終了後、教頭より放送を入れる。
- ・休み時間前の数値については、職員室前ホワイトボードに計測数値を記録する。
- ・体育的活動前に計測値が31℃以上になった場合、もしくは判断に迷った際は管理職に報告，相談。

### 5. その他予防対策

- ・中止基準に満たない場合も、こまめに日陰で休み，給水時間を確保する。
- ・子どもに汗ふきタオル，赤白帽，水筒の携帯を徹底させる。
- ・少しでも体調に不安がある場合は無理をさせない。